

社会資本整備審議会 道路分科会
第21回 国土幹線道路部会
ヒアリング資料

平成28年3月8日
神戸商工会議所

「活力あふれる神戸の創造に向けて」 会員企業の事業発展のために、 神戸を活気と魅力に満ちたまちに。

神戸商工会議所の概況

- 神戸商工会議所は、東京・大阪と並ぶ日本で最も古い商工会議所の一つ（商工会議所法に基づく特別認可法人）
- 兵庫県商工会議所連合会として兵庫県下18商工会議所の事務局も兼ねる

設立： 1878年 [明治11年] 10月14日
会員数： 11,015 事業所（3月8日現在）



神戸商工会議所の4つのMISSION

MISSION 1 政策提言・意見要望

会員企業の力を結集し、一丸となって政治や行政に改革を働きかけることで、より良い経営環境をつくり、活力ある経済社会を実現します。会員企業の意見や提案が、社会を動かす大きな力となります。



MISSION 2 経営サポート

経営相談・情報提供のほか、多種多様な支援メニューをご用意。小規模事業所の経営改善から、グローバル経済に対応した国際ビジネス展開の支援まで、会員企業の経営力強化と新たな成長に向けた挑戦を、最適な方法でサポートします。



MISSION 3 販路開拓・ビジネス創出

会員交流会や異業種交流会、取引先開拓・ビジネスパートナー探しなど、会員相互の幅広い情報交換と出会いの機会を設け、新しいビジネスチャンスの創出をサポートします。



MISSION 4 地域振興・まちづくり

神戸ルミナリエなど集客イベントの開催支援や、神戸医療産業都市やデザイン都市を核とした高付加価値産業の創造、神戸空港の利活用促進や三宮周辺を中心とした都心活性化策の検討などに積極的に取り組み、魅力あるまちづくりに貢献します。



神戸経済を支える産業インフラ・ 牽引する先導プロジェクト

- 関西3空港（国際拠点空港「関西国際空港」・「大阪国際空港」・「神戸空港」）
- 国際コンテナ戦略港湾「阪神港（神戸港・大阪港）」
- 鉄鋼、造船など「重厚長大産業」から、衣食住遊に関わる、ブランド力のある「生活文化産業」「観光・コンベンション」など都市型産業も数多く集積
- 国内最大規模の医療クラスター「神戸医療産業都市」を推進
（進出企業・団体316社、スパコン「京」の運用、2020年「エクサ級スパコン」稼働 など）
- デザイン都市・神戸の玄関口「都心・三宮駅周辺の再整備」がスタート
- 水素・航空機・ロボットなど新たな産業分野への進出支援、次世代産業の振興を本格化

「阪神港」「関西国際空港」等の国際物流拠点 途切れたままの道路ネットワーク・未整備区間



●大阪湾ベイエリアには、今後、成長が見込まれる**次世代産業が集積**
(健康・医療、航空機、ロボット、水素エネルギーなど)

●**関西3空港**
(国際拠点空港「**関西国際空港**」
大阪国際空港・神戸空港)

●**国際コンテナ戦略港湾**
「**阪神港 (神戸港・大阪港)**」

道路ネットワークの未整備区間による損失

(神戸・阪神間の道路の現状)



● 東西方向の
高速道路ネットワークが不足

● 「阪神高速3号神戸線」は
都市高速における“日本一の渋滞難所”

● 途切れた「阪神高速5号湾岸線（六甲アイランド）」から乗継車両が溢れる

● 神戸市道 灘浜 住吉川線などで慢性的な
渋滞が発生

日本一の渋滞による
経済損失・環境負荷の蓄積

道路ネットワークの未整備区間による損失

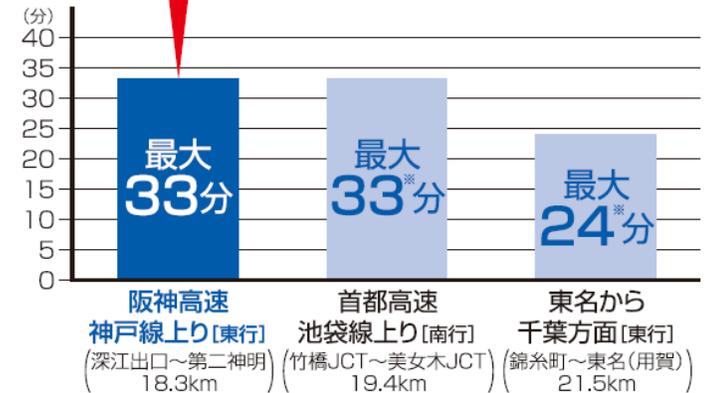
(日本一の渋滞 高まる経済損失、環境負荷の蓄積)



阪神高速神戸線 京橋ランプを望む(東行)

大阪湾岸道路西伸部

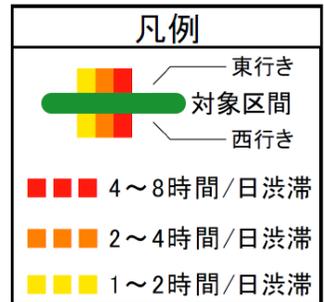
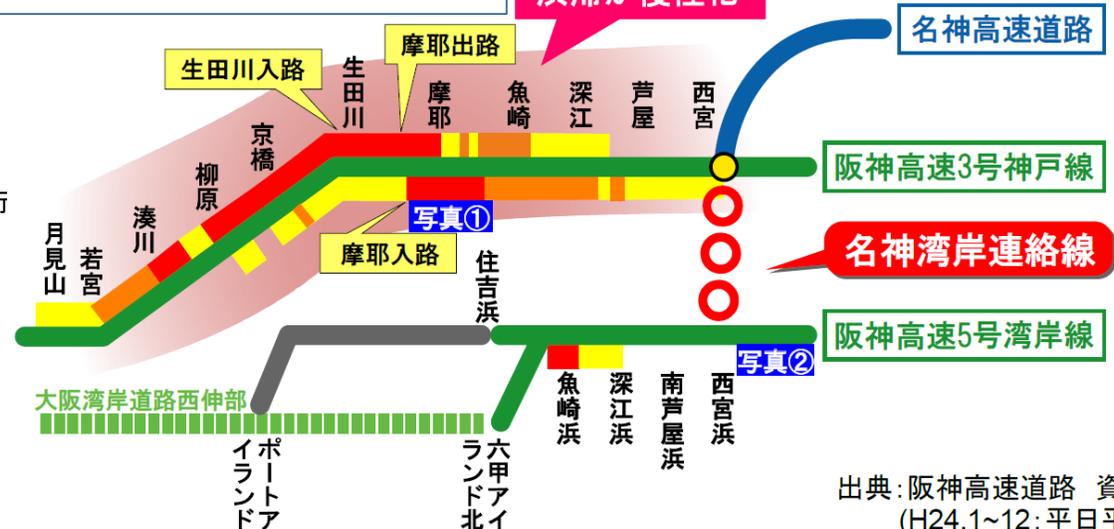
1日に4~8時間の渋滞が発生
 渋滞による到着時間の遅れワースト3
 ■都市高速(関西圏・首都圏)



出典: 阪神高速道路(株)の分析(H25年10、11月のデータ)による
 ※首都高速では、中央環状線が全線開通(H27年3月)しています。

阪神高速3号神戸線の渋滞状況

渋滞が慢性化



出典: 阪神高速道路 資料 (H24.1~12: 平日平均)

企業・業界からの切実な声（一部例）

物流・運送会社の声

- 「 阪神高速神戸線をよく利用するが、慢性的な渋滞で時間が読めず困っている。」
- 「 阪神高速神戸線は事故により突発的に渋滞することが多いため、予定通り輸送できないこともしばしば」
- 「 渋滞回避のため、迂回ルートをとるコスト増や時間ロスが大きな足かせになっている」

旅行会社・バス会社の声

- 「 滞在時間が限られる訪日外国人旅行者にとっては、到着時間が遅れることは大問題 」
- 「 インバウンドをもっと呼び込みたいが、時間が読めず、また外国人は日本人以上に渋滞を嫌うことから神戸以西の行程を組みづらい 」
- 「 迂回のため、走行距離や走行時間が長くなると、ツアー料金の値上げにつながる 」

神戸ビーフ取扱業者の声

- 「 神戸ビーフは海外での人気が高く、これからも海外での需要は伸びる。姫路や加古川、神戸から関西国際空港へ持ち込む際、阪神高速神戸線を使わざるを得ないが、常に混んでいるため困っている。また、阪神高速湾岸線へ乗り継ぐ際も時間がかかる 」

未整備区間の早期解消による効果

定時性確保・時間短縮による物流の効率化、
周遊エリア拡大による広域観光の実現、「食」の海外展開の拡大、
成長エンジンとなる次世代産業や新規投資の呼び込み

関西圏への観光客増加

- ・日本ツアーのゴールデンルートに神戸・姫路を
- ・外国人ツアー客の周遊エリア拡大



神戸ビーフの海外進出を加速

- ・海外に誇る神戸ビーフの品質確保
- ・計画的な人員配置による輸送量増加・安全性向上



まとめ(意見)

- **関西が双眼型メガリージョンの一翼を担っていく上において、
また、その中で、兵庫・神戸のポテンシャルを最大限に発揮するため、
道路ネットワークのミッシングリンク解消が最優先課題
⇒「大阪湾岸道路西伸部」 + 「名神湾岸連絡線」の早期整備が必須！**
- 料金体系については、整備手法と利用者負担のバランスに配慮しつつ、利用者にとって分かりやすく、使い勝手のよい（シンプル&シームレス）制度設計を期待